

事業レビュー外部委員会設置要綱

(設置)

第1条 県政改革方針に基づく事業レビューの実施にあたり、専門的見地からの意見を得て、施策改善を図るため、事業レビュー外部委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) レビュー対象事業に対する点検・意見の提出等
- (2) その他事業レビュー全般に関する重要事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる6人以内の委員で組織する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は再任されることができる。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員のうちから、知事が指名する。
- 3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 委員長に事故がある場合、又は委員長が欠けた場合は、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員会は、半数の委員の出席をもって成立する。
- 3 委員長が必要と認めた場合は、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。
- 4 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(謝金)

第7条 委員が委員会の職務に従事したときは、別に定めるところにより、謝金を支給する。

- 2 第6条第3項の規定に基づき委員以外の者が委員会の職務に従事したときは、別に定めるところにより、謝金を支給する。

(旅費)

第8条 委員が委員会の職務を行うために、委員会に出席し、又は旅行したときは、職員等の旅費に関する条例（昭和35年兵庫県条例第44号）の規定により旅費を支給する。

2 第6条第3項の規定に基づき委員以外の者が委員会の職務を行うために、委員会に出席し、又は旅行したときは、旅費を支給する。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、財務部県政改革課において処理する。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和4年6月10日から施行する。

(この要綱の失効)

2 この要綱は、令和7年3月31日限り、その効力を失う。

(招集の特例)

3 この要綱の施行の日以後最初に開かれる委員会は、第6条第1項の規定にかかわらず、財務部長が招集する。

(委員の任期の特例)

4 第4条第1項の規定にかかわらず、委員会の設置時点において委員である者の任期は、令和5年3月31日までとする。

別表（第3条関係）

| 氏名 | 主な役職 |
|--------|---|
| 上村 敏之 | 関西学院大学経済学部 教授 |
| 小田垣 栄司 | 株式会社ノブィータ 代表取締役会長 |
| 瀧井 智美 | 株式会社 ICB 代表取締役 |
| 福田 直樹 | 兵庫県立大学大学院社会科学部研究科経営専門職専攻 准教授 |
| 別府 幹雄 | 株式会社ガバメイツ 代表取締役社長 コニカミノルタパブリック株式会社 代表取締役社長 |
| 米田 小百合 | 公認会計士 |